

1月末の人口
 世帯数 592世帯
 男 783人
 女 767人
 計 1,550人
 (馬路 1,065人)
 (魚梁瀬 485人)


広報
うまじ

昭和62年2月16日発行
 第一二二号
 編集 馬路村教育委員会
 印刷 安芸印刷



↑一汗かいた後のゼンザイは最高 (1月2日・馬路地区体育始め)

春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日

防火の大役あなたが主役



すべてを灰にしてしまう恐ろしい火災。私たちの身のまわりには、たくさんの「火災の種」があります。ちょっとした不注意から火災をおこさないよう、次の「火の用心7つのポイント」を守り、火災予防に心がけてください。

1. 寝たばこや、たばこの投げ捨てはしない
2. 子どもは、マッチやライターで遊ばせない
3. 風の強いときは、たき火をしない
4. 天ぶらを揚げるときは、その場を離れない
5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない
6. ふろの空だきをしない
7. ストープには燃えやすいものを近づけない

今月のスポット

≡ 1 月 ≡

- 1日 体育始め (魚梁瀬)
- 1日 各部落初会
- 2日 体育始め (馬路)
- 2日 馬路村成人式 (就改センター)
- 5日 官庁御用始め
- 6日 消防出初め式 (田野町)
- 8日・13日 選挙管理委員会 (就改センター)
- 9日 村議会議員選挙告示日
- 14日 村議会議員選挙投票日、即日開票
- 16日 部落長会 (就改センター)
- 16日 馬路村体育会理事会 (魚梁瀬公民館)
- 18日 イノシシ飼育契約者の集い・味覚祭 (コミセン)
- 18日 馬路小・中学校参観日、一日先生 (馬路小・中学校)
- 18日 馬路小学校親子たこあげ大会 (馬路村民運動場)
- 18日 馬路中学校工作教室 (馬路中学校)
- 20日 森林・農協・村三者会 (コミセン)
- 23日 第1回臨時議会 (就改センター)
- 23日 馬路家庭教育学級 (就改センター)
- 24日 第5回馬路村民駅伝競走大会
- 26日 魚梁瀬婦人学級 (魚梁瀬公民館)
- 30日 農業委員会 (就改センター)
- 31日 魚梁瀬高齢者教室 (魚梁瀬公民館)

≡ 2 月 ≡

- 2日 森林組合安全祈願祭 (就改センター)
- 7日 魚梁瀬高齢者教室 (魚梁瀬公民館)
- 8日 中芸地区子ども会駅伝競走大会 (安田～中山)
- 13日～15日 東部美術展 (田野勤労者体育センター)
- 14日 魚梁瀬小学校校内マラソン大会
- 15日 魚梁瀬中学校参観日 (魚梁瀬中学校)



↑ 成人おめでとうございます (昭和62年成人式)

フォト・フォーカス



↑ 1月1日 魚梁瀬体育始め



↑ 1月2日 馬路村成人式



↑ 1月18日 馬路中親子工作教室



↑ 1月18日 馬路小親子たこ上げ大会



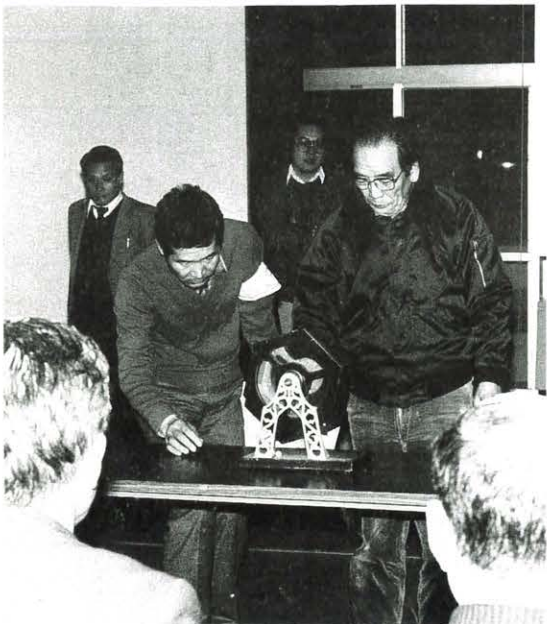
↑ 1月24日 村民駅伝競走

村内あちらこちら

新村議12人決定

最下位当選はくじ引きで

馬路村議会議員選挙



↑同数のため初の抽選となった村議会議員選挙

任期満了に伴う馬路村議会議員選挙の投票が、一月十四日に行われ、即日開票の結果、十二人の新議員が決まりました。今回の選挙には、定数十二議席に対し、粒ぞろいの十四人が立候補し、接戦が予想されていました。

このため有権者の

関心も高く、天候に恵まれたこともあって、投票所への出足も好調。昼には半数が投票を済ませ、最終投票率は前回の九二・一七％を上回る九四・〇六％を記録しました。開票は、午後七時から就業改善センターで行われ、開票状況は有線放送で適時家庭へ。また、開票所にも十数人の村民が姿を見せ、票の動きを見つめては歓声やため息がもれました。午後七時四十分には当選ライ

ンを越える候補が出始め、八十分には大勢が決定。案分票の検討を経て八時五十五分に最終得票が確定しました。

この結果、魚梁瀬地区の小原千里、下司定幸両候補が六十一票の同数で、得票十二位に並び、馬路村では初のケースに。両候補を呼んでの抽選の末、下司候補が当選しました。当選者の内訳は、現職十人、新人一人、元議員一人で、現職の全員当選が光りました。

▽当日有権者数一千二百二十八人
▽有効投票数一千四百五十五票
▽無効票九票
▽不受理票一票

村議選開票結果

(小数点以下省略)

当一三二	南 穂積 (60・無現)
当一一三	谷井光誼 (68・社現)
当一一二	西岡豊治 (66・社現)
当九五	尾谷利晴 (72・無現)
当八七	岩城敏郎 (60・無新)
当七八	尾谷康喜 (64・無元)
当七七	岡野利幸 (51・社現)
当七三	山崎公好 (71・無現)
当七〇	河平守人 (42・無現)
当六六	清岡長幸 (71・無現)
当六二	尾谷明男 (52・無現)
当六一	下司定幸 (60・無現)
次六一	小原千里 (61・無新)
五六	清岡寿幸 (64・無元)

役場

新体制決まる

助役には岡田氏

一月二十三日に開催された臨時村議会で、助役に岡田長康氏(前教育長)が、また、収入役には乾俊秋氏(前総務課長)が選任されました。



岡田長康助役

岡田助役は昭和十年生まれ、三十三年に役場入りし、四十年には教育長に就任。その後、各課課長や議会事務局長・教育長などを歴任しています。



乾俊秋収入役

乾収入役は昭和八年生まれ。住民課長・総務課長・産業建設課長・総務課長を経て現在に至っています。

また、同議会では畠中郁穂氏(前支所長)が教育委員に任命され、一月二十九日付け

で教育長に就任しました。



畠中郁穂教育長

永吉収入役・勇退

永吉仁志収入役は、六十二年一月二十一日、任期満了をもって退職しました。同氏は二十七年に役場入りし、三十五年間にわたり、収入役などの要職を勤められました。長い間ご苦労さまでした。

異動のおしらせ

- 二月一日付けで、役場の異動が次のとおり行われました。()内は旧所属
- 平野隆志——総務課長 (産業建設課長)
- 岡田元生——産業建設課長 (産業建設課)
- 山中 隆——魚梁瀬支所長 (魚梁瀬支所)
- 大野 烈——魚梁瀬支所 (産業建設課)
- 甫木康徳——産業建設課 (教育委員会)



↑ 大成功だった親子凧あげ大会

楽しく凧あげ大会

一月十九日、馬路小学校の親子凧あげ大会が行われ、会場の村民運動場には、親子の歓声があふれました。実は、これらの凧の大部分は、親子の歡聲があふれました。開かれた「親子凧づくり教室」で作られたもの。「今年の凧は、ようあがるわ」の声が一番ホッとしたのは、ほかならぬ凧づくり教室の担当者だったとか……。



→ 親子でなかよく……



→ 悪戦苦闘の凧づくり教室

フォト コミュニティ



← 好評だったイノシシ鍋

↓ コミセンでの懇親会



イノシシ鍋に舌つづみ

「山村の味・馬路村味覚祭」と銘打っての集いが、一月十九日にコミュニティセンター馬路で開かれました。これは、西谷イノシシ生産組合の委託飼育契約者を、村内外から招いて行っているもので、今年で四年目。当日は、西谷のイノシシ牧場で、契約者ごとに飼育されている自分のイノシシと初対面をし、午後からはイノシシ鍋を囲んでの懇親会で、馬路村の味覚を満喫しました。



成人式に百人一首

一月二日の昭和六十二年馬路村成人式では、初の試みとして「百人一首」が行われました。会場には、「春の海」が静かに流れ、気分は一気に万葉の歌人？ 式典では真剣な顔をしていた新成人たちも緊張がとれ、背広を脱いで大ハッスル。とにかく笑顔の成人式でした。

↑成人式での百人一首。さすが新人類、ジョークもあざやか



←初優勝をかざった役場Aチーム↓
第四区での再スタート

ふるさと いきいき



第五回馬路村民伝が一月二十四日に行われ、盛んな声援の中、二十二チームが力走しました。ところで長距離走というスポーツ、かなりの練習をしないと、そうタイムが良くなるものではないとか。そのせいもあってか、その夜の苦勞談には、一段と話ははずんだそうです。

チーム一丸・村民伝



村おこし

第三セクター による村づくり

馬路村商工会 清岡博基

馬路村では「木の里づくり」事業の一つとして、照明商品や木の時計などの村おこし開発商品を、東京などの消費地に売り出していく努力をしてきました。しかし、そのための流通体制が整っていないこともあって、十分な成果が上がっていません。そこで私は、日本コンサルタントグループ主催による「魅力ある地域をつくる交流会議」ふるさと物産の事業化」というシンポジウムに出席し、先進地の取り組みを研修してきました。その中の一つ、福井県「名田庄村」を、今回から二回にかけてご紹介いたします。

行きつまった 名田庄の林業

今回のシンポジウムに参加したのは、事例発表の中に、特産品の流通ルートの開拓に力を入れている「名田庄商会」の名前があったからです。この商会のある福井県名田庄村は、若狭の山奥にある人口三千余りの小さな村です。村勢要覧によると、村の九十六％が山地で、昭和二十年代には若狭木炭の産地でした。しかし、エネルギー革命によって薪

炭生産は、壊滅的な打撃を受け、そのうえ、昭和二十八年には大水害にみまわれ、挙家離村がいつぎました。その後災害復興が進んでも過疎化は進みました。そこで村は、失業対策事業として薪炭生産に携わっていた村民を、造林人夫に転換させるため、地主から土地を借り上げ公社造林事業に乗り出しました。しかし、原木で出荷するだけで、製材業や木工業などの付加価値生産はほとんど進められていませんでした。そのため、外材の輸入や木材需要の低下も加

わり、林業という名田庄村の基幹産業は、行く手を阻まれた格好になりました。このような村の将来の存在が危ぶまれる厳しい状況の中で、昭和五十六年「第二次総合振興計画」が策定されました。

この計画の中に、特産品の研究開発と市場調査、生産販売などを目的にした村・農協・森林組合・商工会等の出資による第三セクターの株式会社「名田庄商会」をつくる計画があったのです。

思い切った 振興計画

村は、名田庄の将来のために「振興計画」の策定は、相当思い切ったものにしなければならぬと考えました。ちょうどこのような時、国土地域計画の専門家である福井医科大学教授の今野修平氏を知ったのです。彼は四十九年に国土庁が設置されたとき、計画調整局計

目玉商品の名田庄漬→



画官として、第三次全国総合開発計画の策定作業に従事しており、名田庄村の「振興計画」策定に大きな展開を与えることになりました。

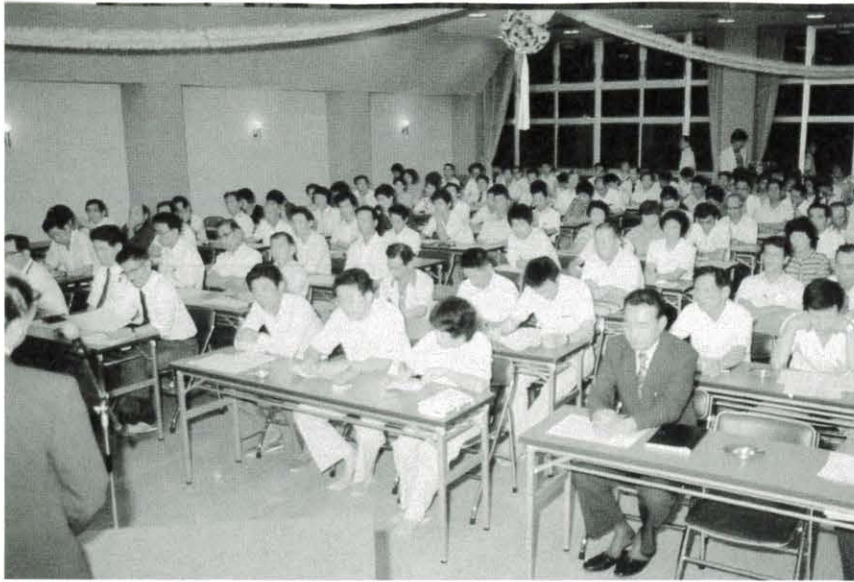
第二次総合振興計画は、五十六年度から七十五年度までの長期にわたる計画として策定されました。そして「これからの村民は行政に依存するのではなく、自ら立ち上がる必要がある」と考え、「全村人材化」という方針を打ち出しました。

全村人材化 と村民大学

総合振興計画で「全村人材化」がうたわれ、具体的な計画とし

て生まれてきたのが「村民大学」という人づくり計画でした。名田庄村教育委員会では、開講のねらいを次のように説明しています。

- ① 過疎だといって打ちひしがれるのではなく、村民が主体的に生きる自立の精神を培う。
- ② そのような意識の改革ができたとき、自分たちに何が必要で何が欠けているかを明らかにする。
- ③ それが明らかにになったら、必要な専門知識や技能を習得し、能力の開発を行う。これが村民大学のカリキュラムになり、同時に村民の生涯学習の体系になる。



↑名田庄村民大学

これらの考えのもとに、名田庄村の「村民大学」は五十六年七月に開講しました。

初年度は年間二回、次年度以降は年間四回講義が行われています。聴講料は無料で、村民大学の村の予算は年間百二十万円ほどです。

最初の講義に集まったのは七十二人、三回目には百三十四人が受講し、盛大になるかと思われましたが、六回目は五十五人

と、聴講生がなかなか定着しませんでした。また、村民大学を始めた当初は、教育委員会にいやがらせの電話があったり、イスに座っていた聴講生が居眠りをして、突然バタッと倒れたこともあったそうです。

ようやく軌道に乗り出したのは、七回目あたりで、それ以降は、百五十人から二百人の聴講生がいつも集まるようになりました。最近では、会場の定員ぎりぎりの二百三十人ほどが参加しています。

また、二年目からは村民の参加意識を盛り上げるため、毎年、三、四名の講師を招いてのシンポジウムを開催しています。

昨年のシンポジウムの後、村の青年たちが「何かしなければならぬ」と分かったが何をすべきか分からない」と、青年だけの集まりを持つようになり

ました。また、役場の職員も、「職員はこれでいいのか」と、集会を開くようになり、「名田庄村民大学」は、五年を経て

少しずつ村民の意識を変えつつあります。

村民みんなの味 名田庄漬

名田庄村でも、それまで、シイタケ、スイカ、栗、養豚、肉牛などの生産を試みましたが、総じて売り方を知らないため失敗に終わっていました。だから、生産者が個々に産物を生産・販売しようとしても、うまくいかないことは、経験上分かっていたのです。

このため、特産品を開発し共同で生産販売する方向が模索され、生まれたのが「名田庄漬」の商品開発です。これは、総合振興計画の中で、国の水田利用再編対策によって、農地をどのように使用するかというテーマの中から、話が出てきました。

米以外の作物で、名田庄村の農家が手取り早く栽培できるのは、ナスやキュウリなどの野菜です。しかし、兼業農家の主婦やお年寄りが、ナス、キュウリを作って市場に出したとしても、とても他の産地と競争できません。それでは、これに付加価値をつけて売ろうということになったのです。

商品となる漬物を製造するためには、当然、それなりの技術がいります。そこで村にUターンしていた若者二人を、農協職員として採用し、六か月間滋賀

県の漬物工場へ研修に出しました。

た。そして、二人が技術の習得をしている間に、村が農用地利用増進特別対策事業によって加工場を建設し、工場の管理・運営から製造販売までを農協が行うことになりました。

ところが、いざ事業を実施するになると、「失敗したら誰が責任とるか」ということで、この事業に難色を示す者や、協力しない農家が出てきました。

農協組合長は、「名田庄村の村づくりのためには、この事業をどうしても成功させる必要がある。もし失敗したら自分が財産を処分しても責任を取るの

で協力してほしい」と、反対者を説得しました。

この組合長の情熱が反対者にも伝わり、まず技術を習得した二人が、試作品の開発に取り組むことになりました。しかし、ここで一つ問題が出てきました。

滋賀県の工場では、加工の工程は指導してくれましたが、味づけは教えてくれませんでしたので、自分たちで味づけを考える必要があったのです。

試作品を作って村内に配付し、味をみてもらうテストを何回も何回も繰り返しました。そしてついに、村民みんなで作あげた味をもつ漬物を「名田庄漬」として売り出すことになったのは、昭和五十七年のことでした。

売上高七千万円 新商品も開発

原材料はキュウリが主体で、ナス、ミョウガ、ダイコン、シソ、シヨウガ、ゴマなどが使用されています。

これらの野菜は、村内の農家などとの契約栽培でまかなわれていて、個人が六十四戸、グループが五つあります。個人の場合、野菜作りは農家の婦人や高齢者の仕事であり、グループは農協婦人部の部落ごとのチームが母体になっています。

販売については、農協から関西・中京・県内の食品問屋に卸し、これらの地域の小売店で売られています。もちろん、土産品としても販売されていますが、これには役場の職員をはじめ、村民がどこかに出かけるときも必ず持っているPRに努めたことが、大きな力になっています。

売上高は、昭和六十年度は六千万円。そして、六十一年度には七千万円に成長しました。この理由は、味がよいことが評判になったことと、量をまとめることによって流通面の要請に対応できたからです。

また、新商品の開発にも力を入れており、六十一年には「田舎の大ちゃん」や「あなた好み」という商品も作られています。

馬路村の歴史と伝説



馬路熊野神社 ③

馬路公民館長 山中 巖

馬路熊野神社のご神体は銅鐸どうたつであることは、前回述べました。それではこの銅鐸、いったいいつの時代にお祭りされたものでしょうか。このことについては、はっきりとした資料は残されていません。そこで、いくつかの資料をもとに推定してみたいと思います。

それでは、まず県内の考古学者の意見をいくつかご紹介してみましよう。

切畑のもの

同型式? :

高知女子大学の岡本健児先生は、あくまでも推定であるとしながらも、「馬路熊野神社の銅鐸は、安芸市伊尾木の切畑から出土したうちの一個の可能性もいくぶんあるように考えられてしかたがない」と述べられています。その理由として、先生は次のことをあげています。

①熊野神社の銅鐸が切畑のもの

とまったく同型式であること。
②切畑から二個出土し、一個は破損してしまっただけといわれているが、現在までに破損したかけらがみつかっていない。
③銅鐸が二個出土するときは、美良布神社の銅鐸のように同じ型式のものがいっしょに出土することが多い。

このように岡本先生は、明治七年に安芸市の切畑遺跡から出土した銅鐸二個のうちの一つが、なんらかの理由で熊野神社に奉納されたと推定しています。

(参考資料——昭和五十四年十二月発行「高知県神社月報」)

熊野神社の近辺から出土か

昭和四十九年三月、高知県教育委員会発行の「ふるさとの文化財」には、次のように記されています。

「熊野神社の銅鐸は、弥生時

代後期の『突線紐式』のころのものと思われる、高さは約五十六センチメートルである。ご神体というところで、まだ十分な調査ができていないが、袈裟けさと呼ばれる模様がついており、『突線紐式の二式』という型に区別される。銅鐸は、昔から人里離れた山中などで単独で発見され、個人が所有化したなどということがない。その分布や埋蔵状態などからみて、共同体の祭器ではなかったかといわれている。馬路熊野神社の銅鐸も、おそらく神社近くの地中に埋まっていたこの地方の祭器遺物と考えられる。それが、いつの時代にか掘り出されてご神体となったものと推測される」。

遺跡発見

時間の問題

また、昭和六十一年三月発行の「角川日本地名辞典」には、馬路村の項に次のように出ています。

「安田川上流の馬路相名の熊野神社には、弥生後期の銅鐸一個が所蔵されている。銅鐸の型式は突線紐二式で、安芸市伊尾木切畑出土のものよりやや先駆的な型式のものである。

この銅鐸には土砂が付着し、一部が破損している状況から、出土したものに間違いはない。相

名付近の河谷平野の地形からみて、神社に近い馬路の平野部から出土した可能性が強い。これらのことから弥生後期の遺跡の発見は、時間の問題と思われる」。

二千年前に集落が……

以上のことから分かるように、熊野神社の銅鐸は、神社の近辺に埋蔵されていたものが、いつの時代にか掘り出されて、寄進されたとする説がきわめて強いのです。

このように考えてみると、弥生時代の後期、馬路地区に集落があったことと無縁ではありません。馬路村の歴史は、約二千年前にはじまったと考えることができます。

それにしても約二千年前の銅鐸が、ご神体として熊野神社にお祭りされていることは、全国的にも例の少ないことであり、今後とも大切に保存しなければなりません。

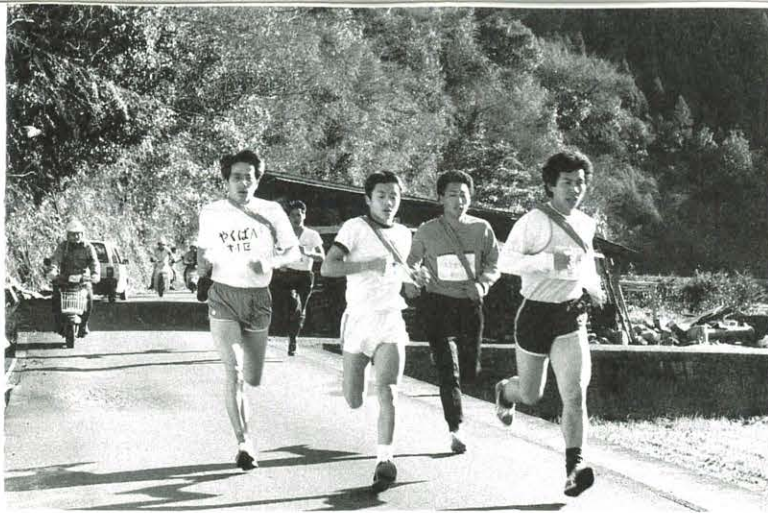


—— よい人を選んで住みよい県づくり ——

4月12日 … 高知県議会議員選挙

統一地方選挙の一環として、高知県議会議員選挙の投票日が4月12日に予定されています。有権者のみなさま方が、明るくきれいな選挙をめざし、進んで投票に参加されることを切望します。馬路村選挙管理委員会





↑四区での激しいトップ争い



中学校の部

選手名の下の○数字は区間順位
●は新記録

区間	総合	1区	2区	3区	4区	5区
大会記録 順位 チーム名	8.9 km 馬中3 A ⑤ 30分35秒	村民運動場 ～営林事務所 1.3 km 西野千晶⑥ 4分33秒	営林事務所 ～相名 2.0 km 大野登央⑦ 6分42秒	相名～ 熊野神社 1.3 km 田中佳代子 4分53秒⑨	熊野神社～ 相名会館 1.7 km 丸山和伯⑦ 5分27秒	相名会館～ 村民運動場 2.6 km 笹岡真吾⑧ 8分43秒
①馬路中2 A	33分42秒	尾崎 暁 ① 4・36	樋口 達也 ③ 7・39	木下 法子 ③ 5・30	小松まどか ② 6・24	乾 真琴 ③ 9・33
②魚梁瀬中B	34・15	五百蔵志保 ⑦ 5・27	五百蔵誠一 ① 7・28	伊吹 香絵 ③ 5・30	山中 太志 ① 6・14	藤原 俊二 ④ 9・36
③馬路中3 A	34・22	伊場 靖香 ② 4・54	中河 廣吉 ② 7・35	小松ちがや ① 5・17	田中佳代子 ⑧ 7・19	丸山 貴匠 ① 9・17
④馬路中3 C	36・24	笹岡 愛 ⑥ 5・25	大野 一幸 ④ 7・59	清岡 まり ⑦ 6・07	山中 都江 ⑦ 7・16	木下 伸一 ⑤ 9・37
⑤馬路中3 B	36・26	伊吹 佳恵 ⑤ 5・20	清岡 智樹 ⑥ 8・23	伊藤 優香 ⑥ 6・01	中岡 千晶 ⑤ 7・10	小島 聖也 ② 9・32
⑥馬路中1 A	37・17	五味 里加 ③ 4・55	中河 緑子 ⑧ 9・00	伊藤 美央 ⑧ 6・14	中岡 恭子 ④ 6・59	大野 康二 ⑥ 10・09
⑦魚梁瀬中A	37・51	山崎 理加 ⑧ 5・41	湯浅 雅喜 ⑤ 8・16	新居 朝香 ⑨ 6・21	伊吹 哲 ③ 6・48	細川 和彦 ⑨ 10・45
⑧馬路中2 B	38・06	乾 愛佳 ④ 5・17	東谷 一幸 ⑨ 9・49	西野 里紗 ② 5・26	古田まどか ⑥ 7・11	乾 和也 ⑧ 10・23
⑨魚梁瀬中C			山中 一之 ⑦ 8・40	浜口 直樹 ⑤ 5・34		山崎 栄喜 ⑦ 10・19

第五回馬路村民駅伝

役場A念願の初優勝

「森林組合の五連覇なるか、それを阻止するのはどこか！」
一月二十四日、第五回馬路村民駅伝が行われ、一般十四チー

ム、中学生八チームが参加。力走する選手たちに、沿道からは盛んな声援がおくられました。前半を制したのは森林A。二

位には43秒遅れで役場Aがつけ、再スタートの四区でも森林Aがトップにたち、そのまま逃げ切るかと思われました。しかし、最終区では役場Aのエース・清岡明徳が、前走する森林Aをすくもたらえ逆転優勝に向け力走。結局、総合32分41秒で役場Aが

念願の初優勝をかざりました。二位は6秒差で森林A、三位には魚梁瀬体育会が入りました。なお、第三区では、甫木義伸(森林A)が4分18秒の区間新記録を出しています。中学校の部では、馬中二Aが優勝、二位には魚中B、三位には馬中三Aが入賞しました。

一般の部

区間	総合	1区	2区	3区	4区	5区
大会記録 順位 チーム名	森林組合⑤ 30分37秒	竹内 仁⑧ 4分09秒	清岡明徳⑨ 7分10秒	横山 洋⑦ 4分27秒	田中正義⑥ 5分52秒	甫木義伸⑧ 田中正義⑥ 8分38秒
①役場 A	32分41秒	岡田 元生 ⑨ 5・06	山崎 出 ① 7・44	大野 烈 ② 4・41	清岡 博之 ② 6・04	清岡 明徳 ① 9・06
②森林組合 A	32・47	谷井 憲夫 ③ 4・46	小松 博 ① 7・44	甫木 義伸 ① 4・18	清岡 哲也 ① 6・01	清岡 興徳 ④ 9・58
③魚体育会	34・17	市川 浩司 ② 4・45	橋口 福男 ⑦ 8・28	田辺 和男 ④ 4・58	島田 朝彰 ③ 6・16	瀬戸口英昭 ③ 9・50
④農協青年部	35・20	乾 恭介 ⑫ 5・20	東谷 望史 ③ 7・54	木下 英年 ⑤ 5・15	清岡順二郎 ⑫ 7・12	田中 正義 ② 9・39
⑤魚小学校 A	35・40	小原 健 ⑤ 4・58	井上 貴文 ④ 8・08	山中 武 ⑥ 5・21	内原 章照 ⑥ 6・50	山中 尚之 ⑦ 10・23
⑥魚営林署 A	36・17	窪田 浩二 ① 4・32	谷 義雄 ⑤ 8・10	下畠 久明 ⑬ 6・14	森脇 和正 ⑪ 7・05	坂本 和隆 ⑥ 10・16
⑦森林組合 B	36・31	岩田 善稔 ⑪ 5・19	大野 源人 ⑥ 8・25	上総 達也 ③ 4・44	山中 孝司 ⑤ 6・47	森崎 哲明 ⑪ 11・16
⑧魚梁瀬木材	37・12	小松 寛史 ⑩ 5・14	乾 栄二 ⑨ 8・49	牛窓 和幸 ⑨ 5・35	井上 忠雄 ⑧ 6・52	笹岡 範明 ⑨ 10・42
⑨魚営林署 B	37・18	山崎 利信 ⑬ 5・57	山崎 国広 ⑬ 9・27	正岡 光彦 ⑦ 5・23	秋山 雅弘 ④ 6・19	熊野 義介 ⑤ 10・12
⑩魚小学校 B	37・31	吉田 和加 ⑦ 5・01	乾 貴史 ⑧ 8・40	湯浅友紀子 ⑩ 5・36	川田 由紀 ⑨ 6・57	家野本孝志 ⑫ 11・17
⑪馬路子供会	37・36	林 義人 ⑧ 5・02	影山 龍彦 ⑩ 9・07	笹岡 卓洋 ⑧ 5・27	田中 諭 ⑬ 7・14	小松 孝裕 ⑩ 10・46
⑫役場 B	38・05	甫木 康徳 ④ 4・49	清岡 敬二 ⑫ 9・21	清岡 幸子 ⑩ 5・36	久保 可奈 ⑦ 6・51	岡林 功 ⑬ 11・28
⑬魚青年団	38・50	浜渦かおり ⑥ 5・00	森 昭人 ⑭ 9・53	奥西 弘江 ⑫ 6・04	松尾 昭彦 ⑭ 7・15	野巴 孝夫 ⑧ 10・38
⑭魚小学校 C	40・12	岡野 亜実 ⑬ 5・47	小原 進 ⑪ 9・11	山崎 忍 ⑭ 6・28	家野本孝行 ⑩ 7・02	乾 沙織 ⑭ 11・44

道路交通法の一部改正

駐車違反には厳しい措置がとられます

四月一日から

増える自動車台数と運転免許人口——この数と同じように、交通事故はここ数年増加し、交通事故死者も五年連続して九千人を突破しています。このような交通事故の原因の一つとして、交通の流れを妨げる違法駐車があります。また、現在の交通違反等に対する罰金や反則金の額は、最近の物価水準などに比べ著しく低いいため、違反行為を防止する機能が低下していることもあげられます。

交通事故を減らし、安全な交通環境をつくるため、昨年、道路交通法の一部が改正され、四月一日から施行されることになりました。そこで、主な改正点を見てみましょう。

1 パーキング・チケットによる短時間路上駐車ができます

パーキング・チケット発給設備が設けられている道路では、短時間の駐車ができるようになります。

パーキング・チケット発給設備



→パーキング・チケット券売機

2 駐車違反ステッカーを勝手にはがすと処罰されます

備から、パーキング・チケットの発給を受け(有料)、それを車のフロントガラスの内側の、前から見やすいところに掲示すると、所定の時間駐車することができます。

駐車違反をしてはられたステッカーを勝手に破ったり、取り除くと処罰(二万円以下の罰金または料料)されます。駐車違反のステッカーをはられたときは、すみやかに車を移

動し、最寄りの警察官に申し出なければなりません。ステッカーは、その際警察官がはがします。



▲違法駐車車両に取り付けるステッカー

→違反駐車車両に取り付けるステッカー

3 違法駐車車両のレッカー移動が活発に行われます

交通の妨げになり、危険を生じさせる違法駐車車両は、速やかに移動されます。移動については、公安委員会の指定した公益法人が行うことができます。

4 罰金・反則金が引き上げられます

罰金が二倍、反則金は約一・五倍に引き上げられます。特に駐車違反に対する反則金については、大幅に引き上げられま

道交法の一部改正による道交法違反の反則金一覧表 (単位:円)

違反(反則)行為	反則金額			
	大型	普通	自二	原付
速度違反 25km/h以上 30km/h未満	25,000	18,000	15,000	12,000
速度違反 20km/h以上 25km/h未満	20,000	15,000	12,000	10,000
速度違反 15km/h以上 20km/h未満 しゃ断踏切入り等	15,000	12,000	9,000	7,000
速度違反 15km/h未満 信号無視(赤色等)・通行区分違反・整備不良車両(制動装置等)等	12,000	9,000	7,000	6,000
信号無視(点滅)・通行禁止違反・一時不停止・整備不良(尾灯等)等	9,000	7,000	6,000	4,000
駐停車違反	15,000	12,000	7,000	
駐車違反、駐停車方法違反等	12,000	10,000	6,000	
定員外乗車・路線バス等優先通行帯違反・警音器吹鳴義務違反等	7,000	6,000	4,000	
交差点右左折方法違反・初心運転者標識表示義務違反等	6,000	4,000	3,000	
免許証不携帯等			3,000	

5 交通反則通告制度(青切符)の適用範囲が拡大されます

交通反則通告制度とは、交通違反行為のうち、比較的軽いもの(反則行為という)について、一定期間内に郵便局や銀行に定額の反則金を納めれば、裁判所の審判を受けないで事件が処理されるものです。今回の法律改正で、過去一年以内に反則行為をして免許停止処分を受けたことがあっても、

6 行政処分の基礎点数(違反点数)の一部が変わります

駐車違反(駐車禁止場所等)の違反点数が二点に引き上げられます。また、時速二五キロ以上三〇キロ未満のスピード違反の違反点数が三点になります。

交通災害共済に加入を

掛金は年六百万

▼加入資格▲
馬路村の住民基本台帳に記載されている方

▼申込み期間▲
二月一日～三月三十一日

▼申込み先▲
役場総務課または魚梁瀬支所
(婦人会の方が各家庭を訪問して加入をすすめていますのでご利用ください)

▼共済掛金▲
一人当たり年間六百万

▼共済期間▲
昭和六十二年四月一日から六
十三年三月三十一日まで(ただし、年度途中の加入者は、申込

相撲大会のお礼と決算報告

昭和61年度熊野神社奉納相撲大会には村民のみならず各種団体などから、多額のご寄付をいただき、ありがとうございました。

次のとおり収支報告をするとともにご協力くださった方々に厚くお礼を申し上げます。
馬路体育会

収入の部 単位 円

科目	金額	備考
一般寄付金	356,250	各種団体および村民からの寄付金
計	356,250	

支出の部 単位 円

科目	金額	備考
相撲賞金	180,000	団体および個人賞金
災害保険	1,767	傷害共済19人分
謝礼	66,000	馬小・中学校外
施設整備	71,053	相撲場整備
その他	37,430	消耗品外
計	356,250	

馬路地区はし拳大会 収支決算のお知らせ

第15回馬路地区はし拳大会は、村民のみならずのご協力を得て、盛大に開催することができました。

本大会の収支について次のとおり報告いたします。
馬路地区はし拳愛好会

収入の部 単位 円

科目	金額	備考
会費収入	82,000	1,000円×82人
寄付金収入	83,000	
雑収入	13,660	預金利子外
前期繰越金	120,022	前期大会からの繰越
計	298,682	

支出の部 単位 円

科目	金額	備考
トロフィー代	10,000	デフ리카
酒代	71,090	
おでん材料代	22,250	
会議費	90,300	準備会・反省会
謝礼	25,000	大会手伝い
通信費	3,800	切手代
その他	17,500	額ぶち代外
計	239,940	

※差引58,742円が次期の大会へ繰り越されました。

●災害見舞金

等級	医師の治療期間	金額(万円)
1	死亡 (事故当日より180日以内の死亡)	80
2	12月以上	14
3	11月以上 12月未満	13
4	10月以上 11月未満	12
5	9月以上 10月未満	11
6	8月以上 9月未満	10
7	7月以上 8月未満	9
8	6月以上 7月未満	8
9	5月以上 6月未満	7
10	4月以上 5月未満	6
11	3月以上 4月未満	5
12	2月以上 3月未満	4
13	1月以上 2月未満	3
14	1週間以上 1月未満	2

(但し、13等級以上の傷害については治療日数を調査の上査定)

日の翌日から残りの期間まで) 対象になる交通事故 ▲ 日本国内で自動車、電車、自動車、原付自転車、軽車両などによっておこった人身事故。

▼見舞金の支払制限▲
被災日から二年以内
天災、故意、自殺、交通三悪などによる場合は、見舞金を支払いません。(同乗車が右記事故によって災害を受けた場合も含みます)

▼その他▲
交通事故にあつたら、役場総務課で手続きをしてください。

児童手当

二人めの子供から支給されます

児童手当法が改正され、二人目のお子さんからも児童手当が支給されています。

新制度では、昭和63年4月から対象児童の基準を就学前に統一し、より多くの家庭に児童手当を支給できる体制をとるために、段階的に支給期間を修正しています。

▼受給資格▲
昭和62年4月1日から63年3月31日までの間、支給対象となるのは次のとおりです。

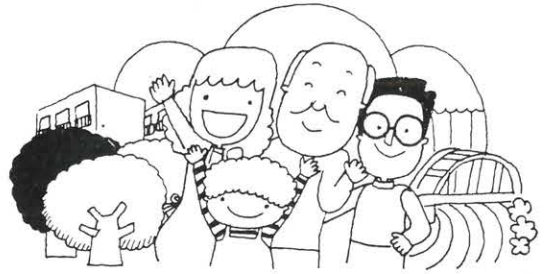
○58年4月2日以後に生まれた児童を含む18歳未満の児童を二人以上養育している家庭 ○53年4月2日以後に生まれ

た児童を含む18歳未満の児童を三人以上養育している家庭 なお、収入が一定の額以上の方は、児童手当は受けられません。

▼支給額▲
児童手当の額は、二人目の子どもについては月額2千5百円、三人目以降の子どもについては、一人につき月額5千円が支給されます。

▼請求の方法▲
受給資格要件に該当する方で、まだ児童手当の支給を受けていない方は、役場住民課で申請の手続きをしてください。(馬路村役場 ☎ 2111)

つくるページ のひらば



あがった 鯛

日浦 Y. Y.

「わたしらあの作った鯛、あがるかねえ？」
一月十八日、昨日の天気とは打って変わっての風の無い、私たち親子にとっては初めての鯛上げ大会の日です。
糸の調子を取ることも知らず、ただ走りまわる子どもたち……自分たちの子どもを思うと、何かしら考えさせられる一面です。
おじいさんの「リール作戦」、去年の涙と裏腹にあがった鯛、フアイトママ君の大鯛、タコの鯛など、さまざまな鯛上げ。
「やった、やった、あがったよー。お父さん、あがったよー」
つつい童心に帰り、空高くあ

がった鯛への歓声。
「ねえ、ねえ、〇〇ちゃん、お母さんが作っても大丈夫やねえ。あがったろー」と、自慢している母。
「早う、早う、〇〇ちゃんもやってん」
ワイワイにぎやかに、声だけの鯛上げ大会の時間もあとわずかになったとき良風があり、お父さんの和鯛も空高くあがりました。
子どもたちは、うれしくてうれしくて、もう鯛あげをやめようとしません。「寒い風が吹いているのに」と思う親心とは反対に子どもたちは大はしゃぎ。
この楽しい鯛あげ大会も、一



↑調整や修理も大変だった鯛あげ大会

重に教育委員会の方々と馬路小学校の福島先生方のおかげです。
夜の食事こそそこに、改善センターへ。皆、親子連れで、笑いながら泣きながらのにぎやかな「親子鯛づくり教室」。
指導者の方々の説明に足しげく通いながら、骨組みを組んだり、子どもたちに絵をかかしたり……。
苦心の一夜でしたが、材料の調達やらハガキの受付やら、何かと苦労をおかけいたしました。親子ともども感謝の一言です。
ともあれ無事に鯛あげ大会も終わり、ほとんどの新米父兄の鯛あげ大会でした。

ちづ子
会えば泣く叔父も年波冬の海念入りに染める薄毛や十二月人の句の深きにふれて冬の月
喜美栄
柚子十顆ガヌ風呂で舞う冬至かな
人権の風船何処冬の空
百合子
落葉焚く昨日の老女今日も焚く
返事よき翁の店の実千両
うた子
冬深し元気ですかと孫の声
年の暮一人身と言え気忙しい
年の暮お礼参りに薬師寺へ
眸
極月の釘打つ音の何処にか
鳥打ちが今日は大根洗い居り
雅子
背が丸い丸い言われて十二月
城跡の文字あざやかに山眠る
電柱の影近よりに日向ぼこ
清子
勇壮な初冬の朝の夕力の舞
年の暮選挙がらみの日々多忙
善心
あるじ病み帰らぬ家も柿たわわ
心経に暮れ行く日々や十二月
声のしてドスンと置きし吊し柿
麗山子
酒断ちてより懐手して居りぬ
平家村傘さして菊焚いており



みんなで 村民



消防団員ごくろうさん

1月6日、消防団員とその奥さん方による親ほく会が、馬路村就業改善センターで開かれました。

この日はちょうど「消防出初め式」の日。昨年までは団員だけの集いでしたが、今年はいつも世話をかけている妻たちもいっしょにということに……。

会場では、「あなた、まあ一杯どうぞ」と、お酌する光景があちこちでみられ、団員たちも出初め式の疲れも忘れ、なごやかなひとときを過ごしました。

影 小松美和

流行



久しぶりに昔の友人たちが来ると電話あり。前日から心ウキウキして、バタバタと掃除などをする。

予定時間を一時間過ぎてても現れないところをみると、二人、大山岬あたりで朝の海など眺めながらモーニングとしゃべっているのだろうと想像し、こちらは一人寂しくインスタントコーヒー

をすすする。と、にぎやかな笑い声が玄関に響き、ドカドカと変わりない姿。

「その後どお？元気がなくなったあ、もういいの」と、矢つきはやの華やいだ声にこちらも声高になる。「元気元気。ちよっとそのモモヒキどうにかならぬの、そんなかっこうで馬路歩くなあ」と、親愛の情を込めて応酬する。すると、大柄の方が、

「もう、ほんと古いんだから。これ流行ってんのよ」。もう一人がすかさず、「私なんか三年前からはいてるのに。たまには町に出なけりゃ駄目よ」とくる。テレビでエアロビクスを踊っている女性たちをみたとき、昭和二けたのどんでんつくりでいた私でさえ「ギョッ」としたものである。あの裸に近いようなあらわな姿で、画面にドーンと出られると、こちらが赤面してしまうのである。しかも、平凡な主婦や素人の娘さんたちである、よけいショックも大きいのである。あの日本女性の慎ましやかな色気は、どこへ行ってしまった

のだろう。和服のすそが歩くたびにチラチラするような、えり元のおくれ毛にハツとするような、あの秘めやかな色気は、日本女性の特権ではなかったろうか……。などと考えてた矢先に、そのエアロビクスを踊る女性たちが、すねから足首にかけて着けているくつ下のたくなつたような、腹巻きの縮まったような物を、スカートの下からゾロロとはいて立っているのであるから、「そのモモヒキ、何とかならないか」と言いたくなるので

ある。しかしながら、いやなこと、二人とも足が細いせいやけに似合っているし、あか抜けて見える。流行をさらりと取り入れられる容姿がうらやましい。口でくさしても、心の中では「さすが、わが友である」。当方、めつきりしまりのなくなつた体に反省しきり。新鮮な刺激を残して、日の傾きかけた時刻、にぎやかに友去りぬ。

電話のベルが、また鳴る。けたたましくベルが鳴るたびに、どう返答すべきか、受話器を取るのがためらわれる。凍てついた川面を渡ってくる演説の声は、いつも腰の低い感じのいい方と、日ごろ好感を抱く一人。

てくれるであろうこの方こそと、一票めぐり浮気の虫は騒ぐ。

ああ選挙

馬路 M・K

婦人会・PTA・地区・主人の職場など、たくさんの方たちに支えられ、お世話になってきたのである。義理も人情もあるというもの。

地縁・血縁の強さで結ばれた、この地独特の選挙風景は、それゆえよけい胃が痛む。

私情を捨て原点を見すえてみても、甲乙つけがたい粒ぞろいならば、一人を選ぶのは至難の技。

一月十四日、迷いに迷って一票を投じる。馬路の発展を願って。

そしてまた、ニコリと微笑うかべてあいさつしてくださるお一方も、ごつい顔かたちとは裏腹に知的なおいを漂わす。かつ、また、なれ合いで安易な方に流されるのではなく、議会でピリリと芥子を効かせてくれるこの方も……。いやいや、自分たちの生活を支え



家族で話し合おう



交通安全

「追い越しなんて、アッという間にできるさ」などと思っているドライバーやライダーはいませんか。高速で走っているときや追い越そうとする前車との速度差があまりないときは、意外に時間がかかり、長い距離が必要になります。

バイクで乗用車を追い越す場合を例にとってみましょう。時速40キロで走っている車を20メートル後方から時速50キロで追い越し、20メートルの差をつけるためにはなんと235メートルも走らなければなりません。時間は約17秒もかかります。(図参照)

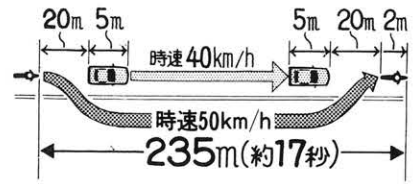
これらの数字を見てもわかるように、曲がり角など対向車の見えない見通しの悪い所での無理な追い越しは、「自殺行為」だといえるでしょう。

追い越しをするときは、前の車との速度差があることと、前方の安全を十分確認してください。また、

少なくとも次の5点について必ず確かめてください。

- ① 追い越し禁止区間でないか
- ② 対向車はないか、また対向車との距離は十分あるか
- ③ 追い越したあと、もとの車線にもどれるスペースがあるか
- ④ 前方に障害物はないか
- ⑤ 前の車、あるいは後ろの車が追い越しをかけようとしていないか

追い越し 意外にかかる距離と時間



$$\text{追い越し中に走る距離} = \frac{\text{バイクの速度} \times \text{バイクの長さ} + \text{前車の長さ} + \text{車間距離} \times 2}{(\text{バイクの速度}) - (\text{前車の速度})}$$

一生懸命



土地付きのマイホームを持つことは、なかなか難しい時代です。それこそ汗水たらして「一生懸命」働いても、一生のうちに一軒持てるとは限りません。

この「一生懸命」という言葉は、命がけで努力する意味に使われていますが、もともとは「一所懸命」でした。それが江戸時代から「一生懸命」とも書かれるようになりました。

「一所懸命」は「一所懸命の領地」からきた言葉です。中世の武士たちが一か所の領地に命をかけて生きたことから、必死になつて事に当たるケースが「一所懸命」となりました。

元来、「懸命の地」といえば自分の名字にかわりのある本拠地を指しましたが、のちには与えられた土地も含めて所領全部を呼んだようです。

やがて「一所」の「所」が長音化して「生」の字が当てられたため、語義に変化が生じ「一所」と「生」の両方が使われてきています。もっとも「マイホーム購入に一生懸命」などは、もとの意味を考えると「一所懸命」のほうがふさわしいかもしれません。



ちぎり絵を四点ご紹介します。

ちぎり絵コーナー



←湯浅久美 (コスモス)



↑秋山史子 (ハイドパークの秋)



↓岩城緑 (南の島)



↓伊吹千鶴子 (桜)

谷井 美好	氏名	女性	性別	65	行年	12月24日	亡月日	光誼	世帯主	妻	続柄	中ノ川	部落
-------	----	----	----	----	----	--------	-----	----	-----	---	----	-----	----

ごめい福をお祈りします

坂本 忠幸	父	美和子	母	幸彦	赤ちゃん	続柄	12月20日	月日	魚梁瀬	部落
-------	---	-----	---	----	------	----	--------	----	-----	----

ご出生おめでとつございませす